

# つながりの風景

## ～ケアの「包摂性」を考える～

**講師：崎川 修さん (ノートルダム清心女子大学 教授)**

**略歴** 1971年 東京生まれ 上智大学大学院哲学研究科博士後期課程満期退学

2009年 上智大学文学部哲学科常勤嘱託講師(キリスト教人間学担当)

2013年 ノートルダム清心女子大学人間生活学部に着任(現在に至る)

専門は現代哲学、人間学、キリスト教倫理。

**著書**に『他者と沈黙～ワイトゲンシュタインからケアの哲学へ』(晃洋書房)

『教養としての応用倫理学』(共著・丸善出版)、『ケアを生きる私たち』(共著・大学教育出版)など。

ケアを学ぶことは、決していわゆる「ケアワーカー」の専門的な知識や技術を身につけることではありません。ケアは私たちが人間として生きていくために与えられた可能性であり、時代を超えて引き継がれてきた「文化」です。高度な科学文明のもとで複雑に絡み、悩み多き現代の日常を生き抜くために、今や私たちの誰もが「ケア」の視点を備え、人と世界のあり方を見つめなおしていく必要があると思われま

す。今年度は3回にわたり、ケアという視座が切り開く人生や社会のあり方についてお話していく予定です。第1回目は、ケアの定義や用法を確認したうえで、近年注目される「インクルーシブ社会＝包摂的な社会」を作り出すための本質的な「つながり」として「ケア」を捉え、その可能性や課題について一緒に考えてまいりたいと思います。

(今年度の予定)

第1回 つながりの風景 ～ケアの「包摂性」を考える

第2回 再生のための言葉 ～喪失から共存へ (2025年 1月12日)

第3回 共生の条件 ～ケアとダイバーシティ (2025年 3月9日)

**日 時： 7月28日(日)14:00～16:30 (13:30から入室できます。)**

**場 所： Zoomによるオンライン・ミーティング(当日時間が取れない方は、事後に録画配信します。)**

**参加費： 一人 1,000円(入金後のキャンセルは、ご容赦ください。)**

**申込み方法：**次の peatix アドレスから申込み、各自が選択された方法で事前に

お支払いください。 <https://begleiten240728.peatix.com/> ⇒

- ・お申込み・お支払いは、コンビニ経由の場合 7月 27 日(土)まで、クレジットカード利用の場合は、7月 28 日(日)12:00 までです。

**Zoom の URL：**お支払い確認後、7月 28 日 13:00～13:30 に Zoom の URL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。

**Zoom を利用されたことのない方**は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

**共催： ベグライテン** HP: <http://begleiten.org/>

FB: <https://ja-jp.facebook.com/begleiten2/>

**ケアミーツアート研究所** [https://www.facebook.com/mforest/?locale=ja\\_JP](https://www.facebook.com/mforest/?locale=ja_JP)

**問合せ・連絡先：** 関根和彦 090-9146-6667 k\_sekine@f7.dion.ne.jp

